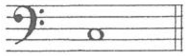
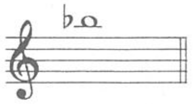
レッスン1

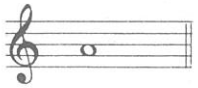
楽器を手にするまえに、普通サイズのビールびんで音を出す練習をしよう。
まずこの音が出せるように工夫して吹こう。（唇の形・息のあて方・空気を吹き出す角度に注意して）

1 

次にこの音が出せるように。（唇の形・息のあて方とスピード・空気を吹き出す角度に注意して）

2 

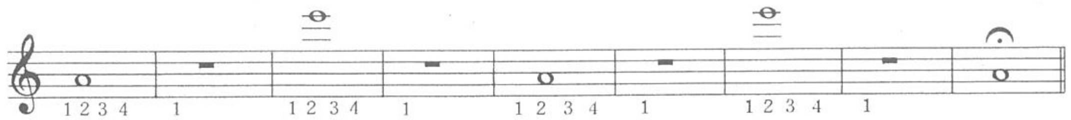
フルートの頭部管を持ち、右手で接続口を閉じて吹いてみよう。
ピアノやオルガンに合わせて、この音をまず、しっかり吹けるように工夫しよう。（掌にあたたかい空気を吹きつけるつもりで）
ピッコロは1オクターブ高い。

3 

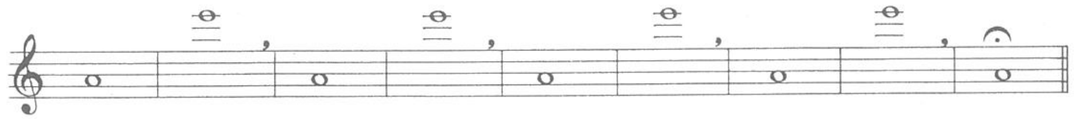
次に空気のスピードをあげて、この音を出してみよう。（掌に冷たい空気を吹きつけるつもりで）

4

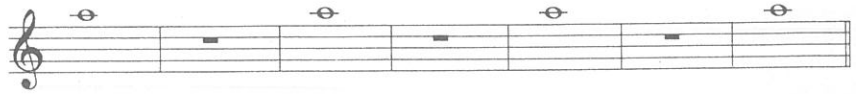
繰り返して吹こう。
のばしているうちにピッチが下がらぬよう、呼吸をしっかり保とう。

5 

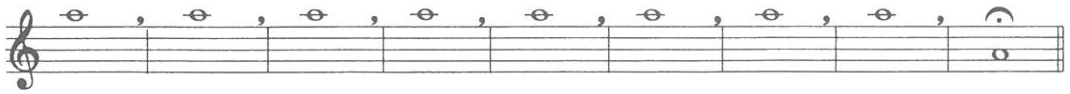
もう一度、繰り返そう。

6 

接続口をふさがないで吹こう。
空気を強調しよう。

7 

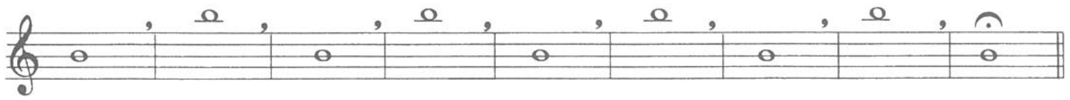
もう一度繰り返そう。
終りの音だけ右手でふさいで。

8 

楽器の組み立て方、持ち方、指の位置を先輩に教えてもらおう。
はじめての楽器で出す音。

9

次に2つの音を出そう。

10 

左手の指を加えてみよう。
この3つの音を使って遊んでみよう。遊び方はみんなで工夫すること。

11

右手の中指まで下がろう。
これだけの音でいろいろ遊んでみよう。（3つの音だけでもよい）
誰が一番いろいろなメロディーを工夫できるか競争しよう。（例メリーさんの羊・月の光など）

12